



群馬県立高崎女子高等学校

高女が求める教員

- 1 教科指導に意欲的であること
- 2 部活動指導に意欲的であること



球技大会



課題研究発表会



椎樹祭（文化祭）

- ・明治三十二（1899）年に開校した、県内で最も古い女子高校です。
- ・「向学叡智」、「清楚品位」、「明朗闊達」を校訓に掲げています。

1 教育目標

- (1) 真理と学問を愛する精神を養い、何事にも真摯に取り組む探究的な態度を身に付けさせる。
(向学叡智の具現化)
- (2) 礼儀正しく、謙虚に自分を見つめることのできる生徒を育成する。
(清楚品位の具現化)
- (3) 高校生活を通して豊かな人間性を育成し、明るく前向きで心と視野の広い生徒を育成する。
(明朗闊達の具現化)
- (4) グローバル社会でリーダーとして活躍できる生徒を育成する。

2 教育課題

- (1) 主体的に学習する姿勢と継続的な学習習慣を確立させる。
- (2) 「自らの考えを記述し、発表する」質の高い授業改善を推進し、基礎学力の定着を図るとともに、より発展的な学習に取り組む姿勢を身に付けさせる。
- (3) 「椎樹プラン」に基づいたキャリア教育を通して進路目標を早期に明確化し、目標達成のための支援を積極的に行う。
- (4) 生徒指導は学校生活の基本と位置づけ、その下で規範意識を醸成する。
- (5) 勉学と部活動の両立を支援し、さらに学校行事を通して生徒の多様な能力を育む。
- (6) 魅力ある人間形成を目指し、向上心を持ってたくましく生きる力を育成する。
- (7) 人命を尊重し、交通マナーや規則を遵守するための指導を徹底する。
- (8) 安全・安心な教育環境の整備に努め、あわせて地球環境保護への意識を醸成する。
- (9) 学校公開や学校評価等を活用し、地域に開かれた学校づくりを目指す。
- (10) 探究活動を通して、国際社会で活躍する基盤となる幅広い教養を身に付けさせる。

3 教育計画

- (1) 教育課程に基づいた質の高い学習指導や授業改善の推進によって確かな学力を養成し、効果的な進路指導で一人一人の進路実現を図る。
- (2) 基本的生活習慣の確立に努めるとともに、生徒会活動や部活動を積極的に支援し、充実した高校生活を実現する。
- (3) 学校行事や生徒会行事を適切に配置することで、生徒の積極的な活動を促し、人間的な成長を図る。